

よ! 全員集合!!



ほらんちゃん

中央市 ボランティア・市民活動センター
本部・一宮 72-8787・72-2211
山崎 62-5530 波賀 75-3631
千種 76-3390

一宮ボランティア交流会

1月23日(土) 13:30~
一宮保健福祉センター

第1部 自分たちにできる
防災について

第2部 オカリナ ミニコンサート

一宮ボランティア連絡協議会では、ボランティア同士の交流などを目的に、毎年、ボランティア交流会を開催しています。今年は、会員以外の方も参加可能です。ぜひ、お越しください。

△問合せ:一宮支部

POST CARD

STAMP

書き損じハガキの活用

あつ!
間違えた!

っていう
年賀状やハガキは
ありませんか??

ボランティア活動の1つとして、書き損じハガキや古切手を集めて寄付するという活動があります。もし、家で眠っている書き損じ(未使用)ハガキがありましたら、ぜひ、社協へお寄せください。

お寄せいただいたハガキは、郵便局で切手や新しいハガキに交換し、社協の地域福祉活動やボランティア活動に役立てています。ご協力よろしくお願いします。

ボランティアセンター日誌



12月5日(土)
1004個のろうソク完成

阪神淡路大震災の犠牲者追悼のため1・17のつどいが行われる。千種支部では、このつどいで竹とうろうに灯すろうソク作りを千種保健福祉センターにおいて、1日ボランティア体験教室として実施した。参加者は実際に神戸で被災された方をはじめ、震災を知らない小学生まで26名が参加し、震災時の話を聴きながら、それぞれの想いの詰まった1004個のろうソクが出来上がった。

あの大震災から15年。みんなの心から風化させないよう、あかりを灯してほしい。

(千種支部 田中祥仁)

ボランティアセンター日誌



12月15日(火) 声の広報デジタル化へ

市内で活動中の4つの朗読ボランティアグループが集まり、日頃の活動と「声の広報」のデジタル録音(CD化)への取り組みについて話し合った。デジタル録音については、すでに取り組んでいる山崎のグループより機械の使い方や編集方法などを教わった。他のグループの方も、「音質が格段に良くなり思ったより編集も簡単」と、今年度中にそれぞれのグループでデジタル録音を実践してみることになった。みなさんの前向きな姿に共感するとともに、デジタル化への取り組みを通じ、さらに朗読グループ同士の交流が深まることを期待したい。

(波賀支部 前野瑞恵)

読者の
感想より

男性介護者が多くなっているとの記事を読んで、私もこの春迄介護ヘルパーをしていましたので、このことがらはよく分かります。その実態には大変なことがあります。私も支援をしてあげられないものかと思います。(山崎町 女性)

こんにちは!
社協です!!